

## 福島第2地方合同庁舎地域連携検討会にて 連携方策をとりまとめました

福島第2地方合同庁舎の建設を計画するにあたり、昨年9月、地域の意見を反映することによって、地域の防災・まちづくりに貢献する官庁施設整備を実現することを目的に、「福島第2地方合同庁舎地域連携検討会」を設置し、福島県、福島市、福島第2地方合同庁舎入居予定官署、東北財務局及び東北地方整備局が、計3回の意見交換・検討等を行い、今回、連携方策をとりまとめましたので、お知らせいたします。

### 【概要】

#### ■連携テーマ

- ・地域の歴史・文化を考慮した景観形成に関する連携
- ・福島の観光振興及びコンパクトシティに関する連携
- ・庁舎機能を活用した防災に関する連携

#### ■出席者

福島県、福島市、福島第2地方合同庁舎入居予定官署（福島財務事務所、福島地方气象台、福島労働局、自衛隊福島地方協力本部、東北公安調査局）、東北財務局、東北地方整備局

#### ■地域連携検討会 開催経緯

H29.9.26（第1回）  
H30.2.8（第2回）  
H30.5.11（第3回）

#### ■連携方策 別紙のとおり

<記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ>

### < 問合せ先 >

国土交通省 東北地方整備局

（仙台合同庁舎B棟）TEL:022-225-2171（代表） FAX:022-262-0217

営繕部 計画課 課長 小谷 寛之（内線5151）

# 「福島第2地方合同庁舎地域連携検討会」における検討結果について

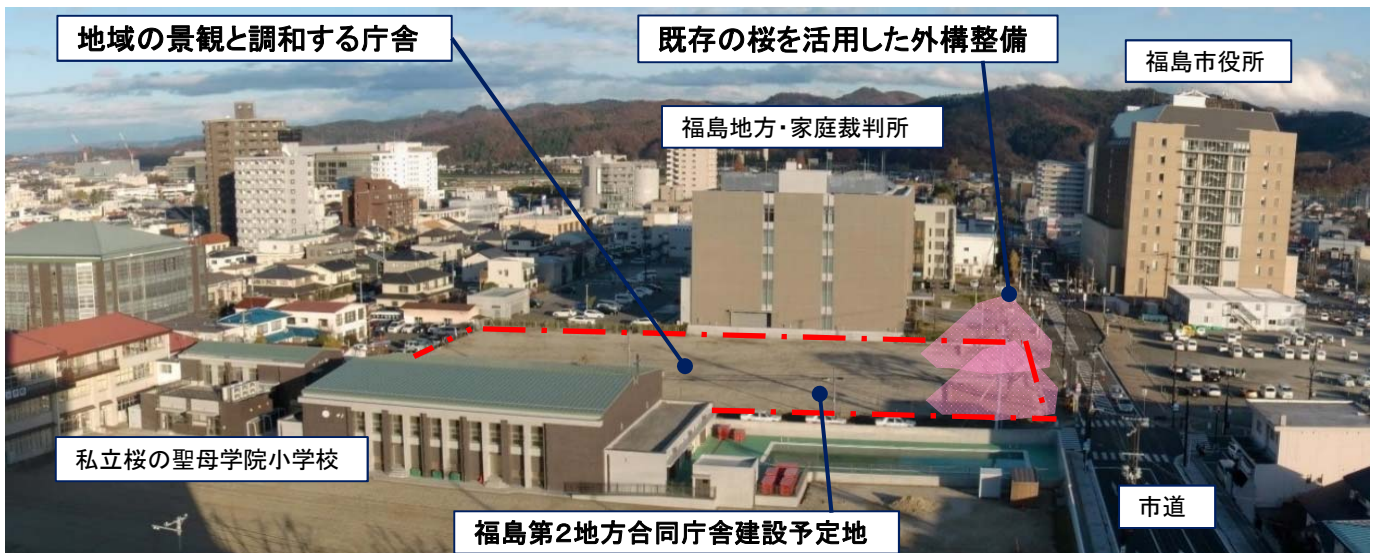
連携テーマ	連携方策	備考
1 地域の歴史・文化を考慮した景観形成に関する連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福島市景観まちづくり計画」を遵守するとともに、福島市の中心市街地に点在するレンガ基調の建物や街なみを意識し、周辺地域の景観と調和する庁舎とする。</li> <li>・近隣に学校があることも考慮し、工事期間中には仮囲いを活用した文教活動等を計画する。</li> </ul>	
2 福島の観光振興及びコンパクトシティに関する連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内の桜は市民に親しまれ、観光スポットとしても期待されることから、桜を活用した外構整備を行う。</li> </ul>	桜の保全や庁舎の管理運営の観点に留意し、具体の整備内容を決定。
3 庁舎機能を活用した防災に関する連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時には、庁舎の一部を一時避難場所として活用できるように施設整備を行う。</li> </ul>	官署の災害応急対策活動に支障を及ぼさないよう留意し、具体の整備内容を決定。



案内図

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。【承認番号 平成29東複 代33号】

**○敷地内の桜について**  
 2本のシダレザクラは、三春の滝桜の孫にあたり、昭和43年旧福島地方裁判所庁舎完成時に植樹されたものです。毎年美しい花を咲かせ、市民に親しまれています。



建設予定地周辺状況